

「ライブ中、汗で推しが見えない」「待ち合わせ前に汗だく」 酷暑時代の“滝汗”に悩む女性のリアルな声から生まれた マンダム「汗マネジメント テクニック」を開発

株式会社マンダムは、年々厳しさを増す夏の暑さの中で、多くの女性が抱える“滝汗悩み”に着目し、そのリアルな声をもとにしたコンテンツ「汗マネジメント テクニック」を開発しました。

今回、推し活界限・アポ界限(マッチングアプリ・デート界限)の女性たちにご協力いただき、座談会を実施しました。その中で、「ライブ中、汗で推しが見えない」「待ち合わせ前に汗だくになり、会う前からメイクが崩れてしまう」「ワキ汗が気になって、ライブで腕を上げられない」など、酷暑下ならではの切実な“汗あるある”が集まりました。

そんな女性たちの声を受け、マンダムの汗・におい研究知見をもとに、“あるある悩み”と“解決テクニック”を掛け合わせた「汗マネジメント テクニック」を公式 SNS 等で順次公開してまいります。



座談会の様子(2026/4/23 実施)



汗マネジメント テクニック

企画背景

■“滝汗”が当たり前になった日本の夏 ～座談会で女性たちのリアルな汗悩みが浮き彫りに～

昨今の日本では、夏の長期化や猛暑により、“滝汗”をかくことが常態化しています。

汗は単に不快というだけでなく、「メイク崩れ」「汗ジミ」「におい不安」など、見た目やパフォーマンス、さらには“自分らしく振る舞うことへの自信”にも影響する悩みになりつつあります。

また、「汗悩み」と一言で言っても、実際には生活シーンによって困りごとが大きく異なります。

最近では、ライブ・イベントなどの“推し活”や、マッチングアプリを通じたデート・初対面など、“人と近い距離で過ごすシーン”において、「汗が気になって楽しめない」「汗のせいで行動を制限してしまう」といった声も多く見られるようになっていきます。

そこで今回マンダムは、こうした汗悩みを深く理解するために、推し活界限・アポ界限の女性たちとの座談会を実施しました。座談会で見てきたリアルな悩みをもとに、汗と上手に付き合える毎日をサポートするため、“汗あるある”と“解決テクニック”を掛け合わせたコンテンツ「汗マネジメント テクニック」を開発しました。

本件に関するお問合せ先：マンダム 広報部

大阪本社：奥田、辻、佐藤(実)、藤野 TEL 06-6767-5021 FAX 06-6767-5045

青山オフィス：萩原、佐藤(美)、根岸 TEL 03-5766-2485 FAX 03-5766-2486

mail press@mandom.com

座談会で見えてきた“汗お悩みあるある”

今回の座談会では、以下のようなリアルな“汗あるある”を通じて、汗が気持ちや行動の足かせになっている様子が見えてきました。

- ・ライブ中、汗でコンタクトレンズがズレて推しが見えない
- ・せっかくのライブなのに、ワキ汗が気になって腕を上げられない
- ・待ち合わせ直前にメイク直しをしても、暑くてまた崩れる
- ・手汗が気になって手をつなぎづらい
- ・サンダルを履きたいのに足汗・足のおいが気になる
- ・汗ジミが怖くてグレーやパステルカラーの服を避けている
- ・汗拭きシートを使っていることを相手に知られたくない

研究知見をもとに開発した、“あるある”に寄り添う「汗マネジメント テクニック」

■“あるある”×“解決テクニック”で、汗悩みを前向きに

今回開発した「汗マネジメント テクニック」では、ライブ・イベントを楽しむ「推し活」や、マッチングアプリ・デートなど人と会う機会が多い「アポ界限」など、近年若年女性にとって身近になっているシーンに注目しました。人目や距離感が気になりやすい場面で実際に起こりがちな汗悩みに対し、マンダムの汗・においに関する研究知見をもとにした実践的な対策を紹介します。

マンダムでは長年、汗とにおいに関する研究を行っており、近年では汗を皮膚表面へ押し出す汗腺の仕組みに着目した“汗を眠らせる”アプローチの研究・技術開発も進めています。

本コンテンツでは、こうした研究知見を背景に、「汗をかいた後」だけでなく「汗をかく前」のケアや、シーン・部位ごとに適した対策などを、リアルな“汗あるある”とともにわかりやすく発信していきます。

○発信予定内容(一部)

■顔

汗悩みあるある

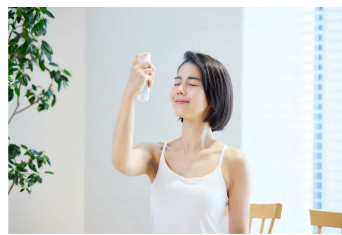


汗かきすぎて汗が目に入り
推しが見えなくなる瞬間がある

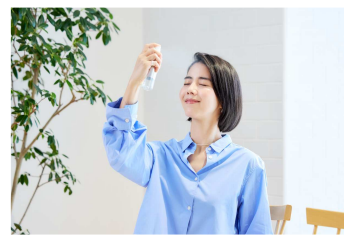


気合を入れて化粧しても汗で
アイラインやマスカラが落ちて
パンダ目になる

汗マネジメント



化粧水前

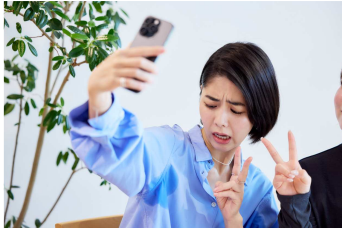


メイク後

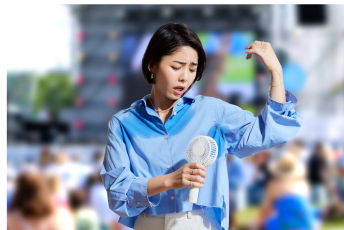
顔にも使える制汗ミストは
「化粧水“前”とメイク“後”」のダブル使いで汗対策
顔にも使える制汗ミストは、洗顔後（スキンケア前）と
メイクの仕上げの二段階の挟み込みで発汗を抑えてメイクの持続力 UP

■ワキ

汗悩みあるある



インカメで写真撮ろうとした時に
画面上に自分の脇汗が写って気づく



メンカラの服着てたら
汗染み分かりやすくて
ハンディファンで乾かす応急処置

汗マネジメント



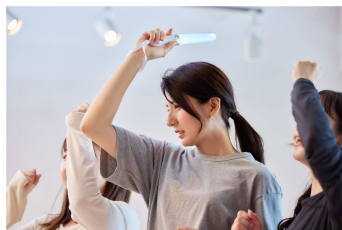
ワキ汗予防には、ロールオンを「**二の腕から脇腹**」まで塗布
ワキの中心だけでなく二の腕から脇腹までの広範囲の塗布がポイント
塗布後はしっかり乾かすことで肌にしっかり密着して効果 UP
Tips : カレーの「ナン」くらいの大きさが目安

■におい

汗悩みあるある



夏の満員電車で
彼と嫌でも密着しちゃうとき
におい気になりすぎる

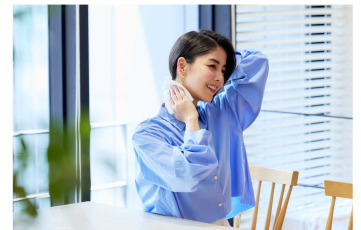


ライブ中に自分のにおいが
気になって集中できない

汗マネジメント



デオドラント使用前のリセットに



においが発生する前の予防に

汗とにおいのリセット&予防は
「殺菌成分配合」のボディシートがおすすめ

汗自体は実は無臭
皮膚上の常在菌が汗に含まれる成分を分解することで
においが発生するため、

汗をかいたら、まずは「殺菌成分配合」のシートでふき取りを

■今後の発信について

「汗マネジメント テクニック」は、今後、マンダム公式 SNS 等で 6 月中旬以降順次発信予定です。

推し活やデートなど、日常シーンに寄り添いながら、顔汗/ワキ汗/足汗対策・制汗剤の効果的な使い方・汗をかく前の“仕込みケア”・汗を理由に好きな服や行動を諦めない工夫などを発信し、汗と上手に付き合える毎日をサポートしていきます。

マンダム YouTube 公式アカウント

<https://www.youtube.com/@mandomofficial>

マンダム TikTok 公式アカウント

https://www.tiktok.com/@mandom_official

■株式会社マンダムについて

マンダムは、コーポレートスローガンである“BE ANYTHING, BE EVERYTHING.”（意味：なりたい自分に、全部なろう。）を掲げ、ヘアスタイリング、スキンケア、ボディケアなど、様々な化粧品を届けています。商品開発のベースとなる製剤研究のみならず基盤研究にも力を入れており、化粧品を通じて生活者の日常を豊かにする価値提案をしています。



■汗マネジメントについて

2024年にマンダムは7月8日を夏の発汗の語呂に合わせ、「汗マネジメントの日」として制定しました。汗は体温を一定に保つために人体が進化の過程で獲得してきた生命機能です。一方で、大事な場面など汗をかきたくないシーンで発汗してしまうことで、お悩みになってしまうこともあります。マンダムは毎日を快適に過ごすために、汗をかきたいときは気持ちよくかき、汗をかきたくないときには正しいケアで汗を抑える、つまり状況に応じて適切に汗をコントロールする「汗マネジメント」を提唱し、汗と上手に付き合う日常を提案します。

■マンダムの汗やにおいの研究について

マンダムは「汗」や「におい」を身体的な問題だけでなく、精神的に影響を及ぼし、QOLに大きく関わる“社会的な問題”と捉え、研究に注力してきました。その研究は、汗やにおいの発生メカニズムの解明やミドル特有の体臭成分の発見、汗腺を眠らせる成分の発見など、幅広い成果に繋がっています。

研究情報サイト：汗とにおい総研 <https://www.mandom.co.jp/sweat-smell/>

最新の制汗技術に関する参考情報：

GMA 参考 <https://www.mandom.co.jp/release/2023102501.html>

GMA 参考動画 <https://www.youtube.com/watch?v=4ZaokYqav08>